

重点目標	1 特色ある学校づくりの推進 (1) 生徒・教職員ともに、学校のあるべき姿「津田ビジョン」を強力に推進する。 (2) 夢を明確化し、その実現に向け、ひたむきに努力・前進する生徒を育てる。 (3) 新しく「学校経営基本理念」を共有し、新しい津田中学校を作り上げていく。 (4) 学校づくり推進協議会や地域学校協働本部の在り方について、近隣校と連携しつつその在り方・活動内容について検証し、学校の持つ専門性や公共性を堅持する。	
	2 安全・安心な教育環境の整備 (1) 危機管理マニュアルの見直し等、学校安全全般に関する校内体制の整備に努める。 (2) 防災教育・防災訓練の充実に努め、自らの命を守るための行動ができる生徒を育てる。	
	3 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進 (1) タブレット等のICTを効果的に活用するとともに、基本的な読む力・書く力・聞く力を確実に定着させる。 (2) 自他の生命を大切にすることを基盤にして、道徳教育・福祉教育を充実させる。 (3) 学校と家庭が緊密に連携し、基本的生活習慣の確立に努める。	
	4 生徒指導の充実 (1) いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に努めるとともに、教職員の対応スキルアップを図る。 (2) 生徒理解に基づくきめ細かな生徒指導、特別支援教育を推進する。 (3) 生徒一人一人との教育相談を充実させ、人間関係・信頼関係の深化を図る。 (4) 組織的対応を意識し、本校の状況を見据えた効果的な生徒指導を推進する。	
	5 働き方改革の推進 (1) 教職員の勤務時間の短縮はもとより、仕事のやりがいと自己の幸福感に重点を置いた働き方改革を実践する。(ワークエンゲージメントとウェルビーイング) (2) 書類や電子データ等の整理と共有化を図り、教職員が働きやすい環境づくりに努める。 (3) 教職員自身の生活を豊かにしていくことが、生徒の教育に還元されるという意識改革を進め、ワークライフバランスと自己研修の充実を図る。	
管理運営	人的管理	1 教育愛と使命感を持った豊かな人格者としての教師を目指し、保護者や地域との信頼関係を構築する。 2 「チーム津田」の意識を共有するとともに、外部人材の有効活用を図る。 3 綱紀粛正と厳正な服務に努め、徹底して不祥事を防止する。
	物的管理	1 施設・設備の効果的な活用を図るとともに、教育環境を整備する。 2 潜在危険箇所の日常点検を進め、安全管理を徹底する。 3 環境問題への関心・意識を高め、光熱水費等の節約やリサイクルなど、省エネルギーに努める。
	事務管理	1 諸文書・諸帳簿等の整理・保管に努め、適正な会計管理を行う。 2 ICTの活用により事務処理の効率化を進めるとともに、個人情報等の管理を厳正に行う。
本校教育の特色	津田校区の特色や個性ある文化を生きた教材として活用するとともに、長きにわたって築き上げてきた伝統ある校風の継承と発展に努める。 1 創立79年を迎えることで、その歴史と伝統の重さを認識するとともに、生徒と教職員が一致協力して守り育てていく。 2 外部講師や地域との交流など、多様な体験活動を通して感性や表現力を磨き、豊かな創造力で新たな時代をつくっていく生徒を育てる。 3 生徒一人一人が津田中学校のあるべき姿・未来像を描くとともに、生徒個々が自身の将来を見据えた自分像を描く。さらに、教職員は自分の子供を通わせたいと思える学校づくりに尽力する。これらが融合した「津田ビジョン」を、学校の羅針盤として改革を推進する。	